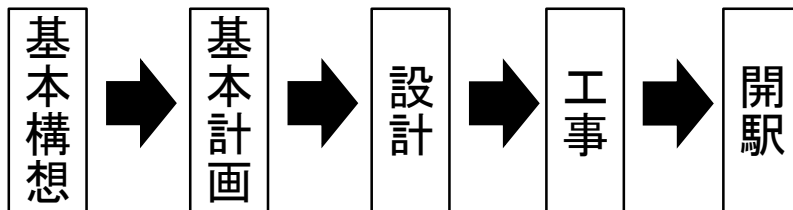


「(仮称)道の駅姫路」 基本計画策定の概要

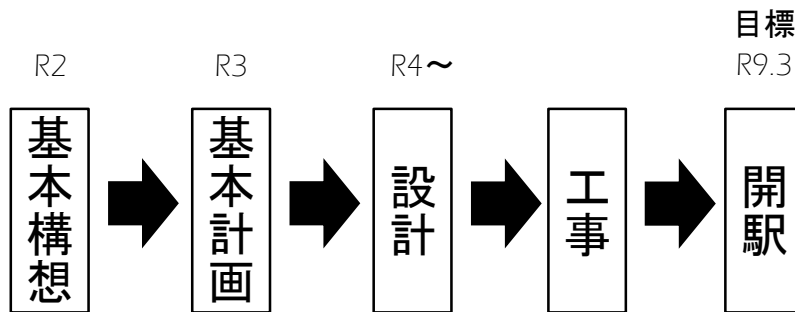
2021.6.2

一般的な施設整備の流れ



一般的な施設整備の流れ

(仮称) 道の駅姫路の場合



基本構想とは



●全般内容

- ・ 調査によって施設の理念（コンセプト）を決定する
- ・ 敷地の選定 など

●検討内容

- ・ 施設理念「どんな施設を目指すのか」
- ・ 事業の必要性、成立性、可能性 など

昨年度の基本構想

(仮称) 道の駅姫路の場合

●ニーズや意見を把握しました

姫路城への来訪者アンケート調査

→道の駅があったら立ち寄っていた 76%

市内関係団体、事業者団体

→観光情報拠点、販売拠点（市内の農産物や水産物、加工品、工芸品など）、播磨県域との連携への期待

昨年度の基本構想

(仮称) 道の駅姫路の場合

●ニーズや意見を把握しました

Webアンケート調査（市民＋大阪神戸含む周辺住民）

→地元の食が楽しめる(買える)、カフェ・マルシェ
フリーマーケット、花の広場などが欲しい

市役所内

→観光案内、出張所機能、次世代自動車対応設備、
障害者就労施設等の供給する物品等の販売、子育て支援拠点等の機能の設置

昨年度の基本構想

(仮称) 道の駅姫路の場合

- 道の駅姫路のコンセプトを設定しました

みりよく

播磨の実力にあふれ、
世代・地域を越えた
交流を生み出す
道の駅

昨年度の基本構想

(仮称) 道の駅姫路の場合

- 道の駅姫路の3つの基本方針を設定しました

① 播磨の実力ある産品があふれ
触れることのできる 魅力的な場



② こどもが楽しめ 三世代が楽しめる
世代を越えた交流の場



③ 観光客や市民が集う
地域を越えた交流の場



昨年度の基本構想

(仮称) 道の駅姫路の場合

●道の駅姫路の導入機能を検討しました

3つの道の駅の基本機能

① 休憩機能

駐車場、トイレ、子育て応援施設等

② 情報発信機能

道路及び地域情報提供コーナー、観光窓口等

③ 地域連携機能

地元特産品販売所、レストラン・カフェ、
行政サービスコーナー等

昨年度の基本構想

(仮称) 道の駅姫路の場合

●道の駅姫路の導入機能を検討しました

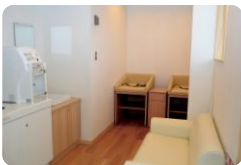
3つの道の駅の基本機能 参考事例



駐車場
(道の駅奥河内くろまろの郷)



道路及び地域情報コーナー
(道の駅パレットピアおおの)



ベビーコーナー
(道の駅米沢)



地元特産品販売所
(道の駅神戸フルーツ・フラワー
パーク大沢)

昨年度の基本構想

(仮称) 道の駅姫路の場合

●道の駅姫路の導入機能を検討しました

3つの「利便性・魅力」の向上機能

① 広域防災拠点機能

広域支援部隊の活動拠点、ヘリポート、
防災倉庫、芝生広場等

② 交通結節機能

バス停留所、レンタサイクル等

③ 体験機能

農業体験、伝統工芸体験、和菓子作り体験等

昨年度の基本構想

(仮称) 道の駅姫路の場合

●道の駅姫路の導入機能を検討しました

3つの「利便性・魅力」の向上機能 参考事例



広域的な防災計画に位置づけられた道の駅
(道の駅パレットピアおおの)
出典：国土交通省資料



レンタサイクル
/スポーツバイク
(大津駅観光案内所)



農業体験
/いも掘り

昨年度の基本構想

(仮称) 道の駅姫路の場合

●道の駅姫路の導入機能を検討しました

3つの「にぎわい拠点」の交流機能

- ① 観光ゲートウェイ機能
観光・移住コンシェルジュ、市内・播磨の
観光施設との連携等
- ② こどもの遊び場
芝生広場、遊具、キッズスペース、一時預かり等
- ③ イベントスペース
キッチンカー・マルシェ対応広場・設備等

昨年度の基本構想

(仮称) 道の駅姫路の場合

●道の駅姫路の導入機能を検討しました

3つの「にぎわい拠点」の交流機能 参考事例



観光コンシェルジュ
(道の駅飛鳥)



芝生広場
(網干なぎさ広場/姫路市)



キッチンカー
(道の駅バレットピアおおの)



遊具
(エコパークあぼし/姫路市)

昨年度の基本構想

(仮称) 道の駅姫路の場合

●候補地のエリアを決定しました



国道372号沿線、
播但連絡道路東側
を選定しました

電子地形図（国土地理院）を加工して作成

基本計画とは

●全般内容

- ・設計のための条件を決定する

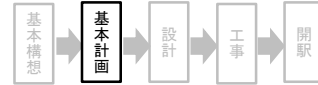
●検討内容

- ・計画課題の整理
(土地条件、開発（造成）条件、施設に対する要望内容、法的条件、事業条件)
- ・機能を具体化する諸室内容と規模設定
- ・管理運営に関する方針（組織、運営方針）
- ・事業概算計画
- ・土地利用パターン検討 など



今年度の基本計画

(仮称) 道の駅姫路の場合



●導入機能の検討を深めます

- ・ 懇話会、ワーキングの意見を適宜反映します
- ・ 導入機能の検討を踏まえ、施設検討に反映します

●施設の規模や配置を検討します

- ・ 候補地での施設規模や配置について、交通や事業費、運営などを考慮して方向性を整理します

今年度の基本計画

●基本計画の目次案

※今後の検討で変わる可能性があります

第1章 はじめに

- 1 「道の駅」とは
- 2 基本構想における整備の目的と整備コンセプト
- 3 基本構想における導入機能

第2章 基本方針

- 1 基本方針
- 2 事業対象地
- 3 敷地条件の整理
- 4 ヒアリング調査

懇話会、ワーキングで特に
ご意見をいただきたい部分

第3章 導入機能

- 1 休憩機能
- 2 情報発信機能
- 3 地域連携機能
- 4 利便性・魅力向上機能
- 5 交流機能

第4章 施設規模

- 1 施設規模の検討の流れ
- 2 施設規模の算定基準

3 計画交通量

- 4 計画駐車まず数
- 5 施設規模と敷地規模

第5章 施設配置

- 1 施設配置の考え方
- 2 ゾーニング案の検討
- 3 施設配置図(案)

第6章 整備・管理運営手法

- 1 整備主体と整備方法
- 2 整備・管理運営手法の検討
- 3 事業収支計画

第7章 計画実現に向けた進め方

- 1 概算事業費
- 2 インフラ計画
- 3 今後のスケジュール
- 4 利用可能な補助制度
- 5 実現に向けた課題の整理

